

目 次

1 調査の概要

1-1	調査の目的	3
1-2	調査の設計	3
1-3	調査の内容	3
1-4	回収結果	4
1-5	標本誤差	4
1-6	報告書の見方	5
1-7	調査対象者の特性	5

2 調査結果の要約

2-1	人権全般についての意識	9
2-2	女性の人権についての意識	10
2-3	子どもの人権についての意識	11
2-4	高齢者の人権についての意識	11
2-5	障がい者の人権についての意識	12
2-6	同和問題についての意識	12
2-7	アイヌの人々の人権についての意識	13
2-8	外国人の人権についての意識	14
2-9	感染症患者等の人権についての意識	14
2-10	刑を終えて出所した人の人権についての意識	15
2-11	犯罪被害者とその家族の人権についての意識	15
2-12	インターネットによる人権侵害についての意識	16
2-13	ホームレスの人権についての意識	16
2-14	性的指向の異なる人の人権についての意識	17
2-15	性同一性障がい者の人権についての意識	17
2-16	人権教育・人権啓発の方法について	18
2-17	各人権問題に対する関心度	18

3 調査結果

3-1	人権全般について	21
3-2	女性の人権について	37
3-3	子どもの人権について	44
3-4	高齢者の人権について	52
3-5	障がい者の人権について	58
3-6	同和問題について	64
3-7	アイヌの人々の人権について	77
3-8	外国人の人権について	83
3-9	感染症患者等の人権について	89
3-10	刑を終えて出所した人の人権について	97
3-11	犯罪被害者とその家族の人権について	106
3-12	インターネットによる人権侵害について	113
3-13	ホームレスの人権について	119
3-14	性的指向の異なる人の人権について	125
3-15	性同一性障がい者の人権について	131
3-16	人権教育・人権啓発の方法について	137
3-17	各人権問題に対する関心度	140

4 参考資料

4-1	自由回答	147
4-2	調査票	151
4-3	クロス表	168